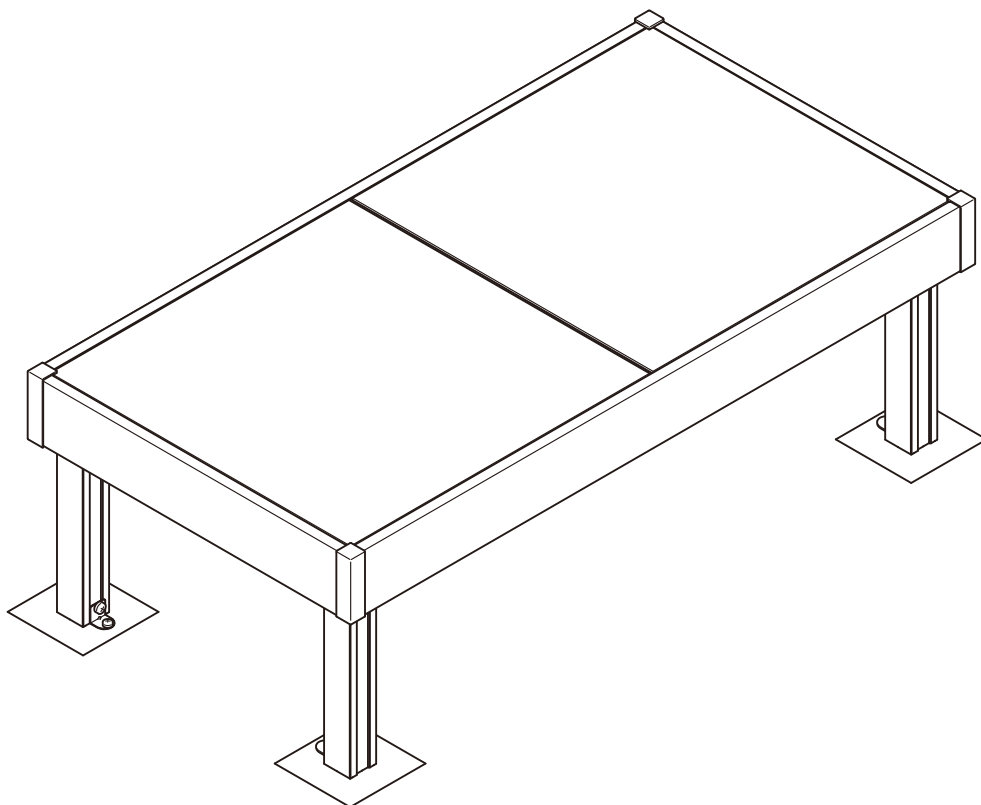


独立ステップ

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

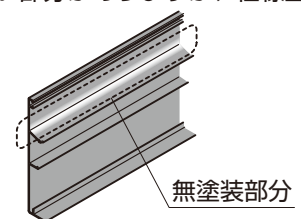
<施工の前に>

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は一般住宅の一階相当部施工用です。それ以外の場所への取付けはしないでください。
- 弊社タイルデッキ用タイル以外の使用は、重大事故につながる可能性がありますのでおやめください。

お願い

- 部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
 - ・立てかけて保管しないようにしてください。
 - ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
 - ・暖房機や焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
 - ・タイルは接着固定となるため、タイルが濡れていると接着ができません。施工前のタイル保管時は、タイルが濡れないよう養生等をお願いします。
- 設置場所を確認してください。
 - ・浴室、プール等の常時水のかかる場所には設置しないでください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱排気による部材の変形・劣化のおそれがあります。
 - ・母屋の屋根等から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- タイルデッキ用タイルは輸入元メーカーの梱包での納品となります。製品使用上影響のない範囲で梱包材表面にキズ等（破れ、ホットメルト接着のはがれ跡、黄ばみ）があります。また、タイル裏面の一部は露出してしているため、配送段階での汚れ等がつく場合がありますが、ご了承ください。
- 木目タイル表面の目地ピッチ寸法は、タイル毎バラツキがあります。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。
- 施工の前に、使用する取付説明書を確認してください。
- 取付ける部材によって施工手順が変わる場合があります。施工内容を十分確認してください。
- シンプルラインライトの取付け、注記事項についてはシンプルラインライトに付属の取付説明書を参照してください。
- エンボス調色部材について、外観上露出しない(幕板の内側面など)に塗装が施されていない部分がありますが、仕様上問題ありませんので、ご了承ください。



<施工上のご注意>

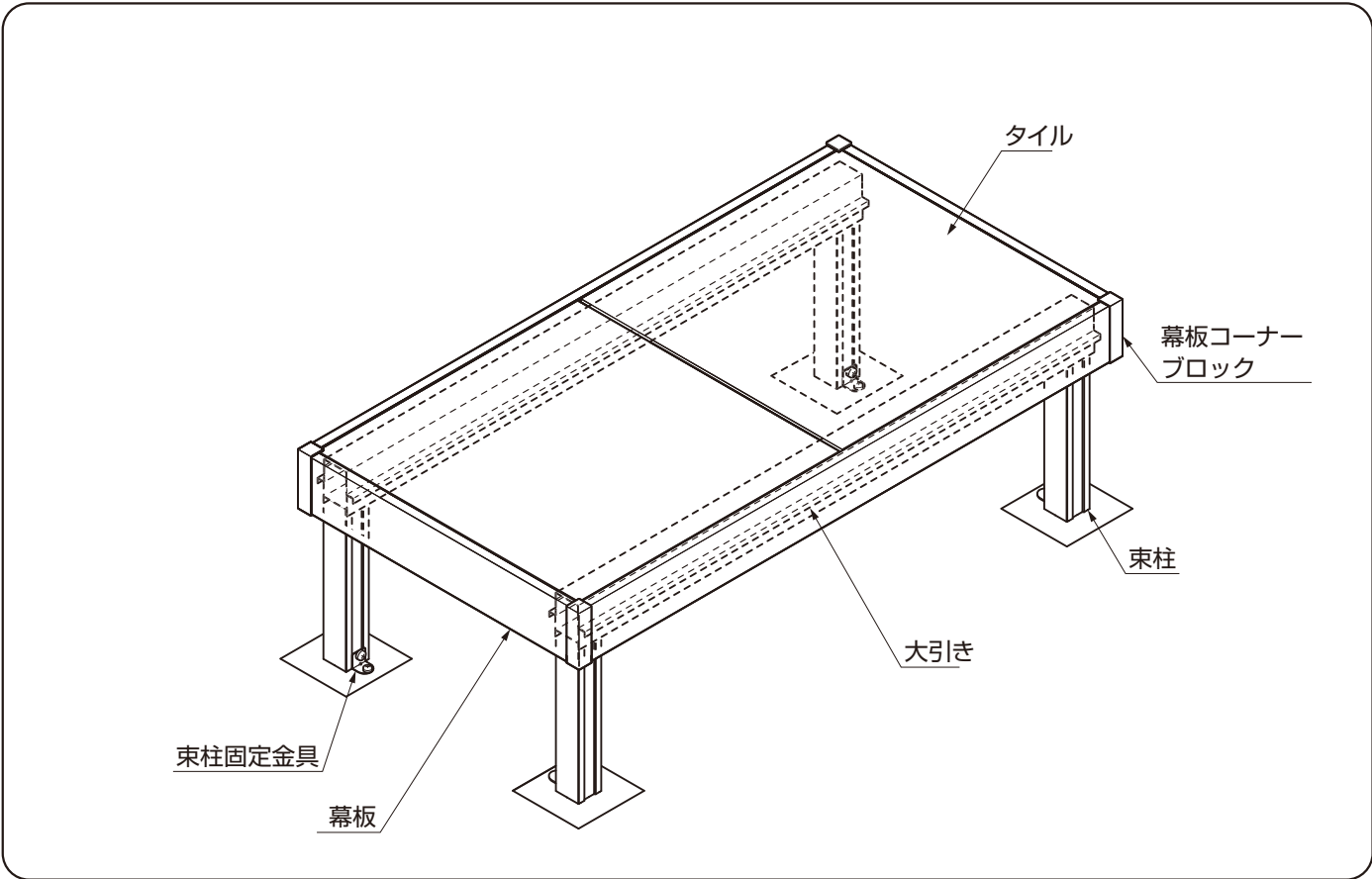
注意

- 接着剤の保管時には下記の点に注意してください。
 - ・現場に保管する場合には、なるべく施工場所に近い屋内の安全な場所を選んでください。
 - ・劣化や変質を避けるため、屋内で保管してください。やむを得ず屋外におく場合は、防水シートで覆い、防水シートが飛ばないように養生してください。
 - ・日陰になる場所に保管してください。
 - ・水濡れや破損を避けるため、直接地面に置かないでください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆみがないか確認してください。
 - ・φ4ネジ : 2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
 - ・φ5ネジ : 3.0N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)
- 基礎石は指定寸法以上のものを使用し、確実に設置してください。
- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固防止剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- タイルの角部に重量物が勢いよくあたると、割れたり欠けたりし、製品使用時に脱落、ケガをする場合がありますので持ち運びの際はご注意ください。
- タイルの切断作業の際、長時間多量の粉塵を吸収すると健康を損なうおそれがあります。集塵装置付カッター並びに局所排気装置、防塵マスクの着用、うがい手洗いの励行、切断片の安全な処分などに留意してください。
- タイルを基礎部材に接着固定する際は、部材表面にゴミ、ホコリ、水濡れ等がないか確認し、接着剤を塗布してください。

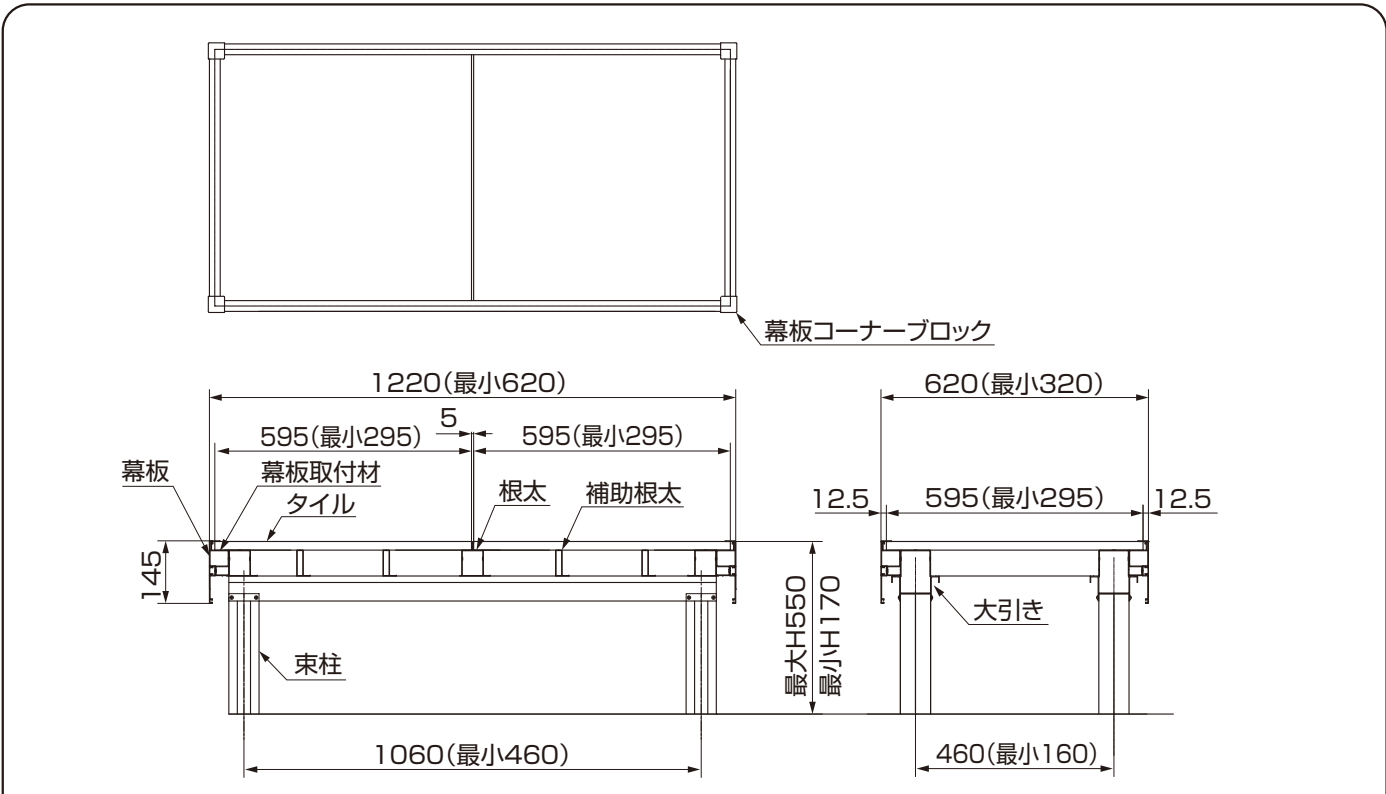
お願い

- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。

1. 各部名称

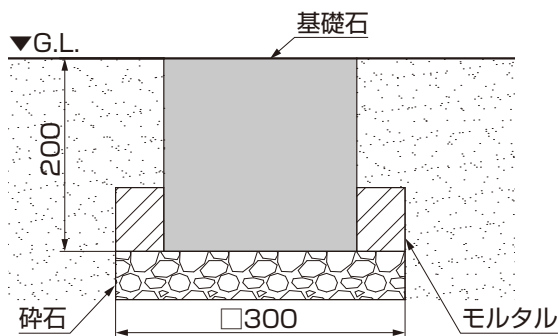
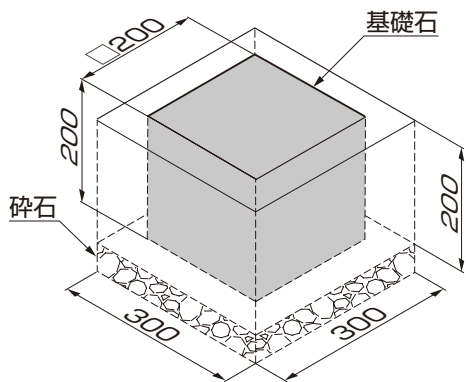
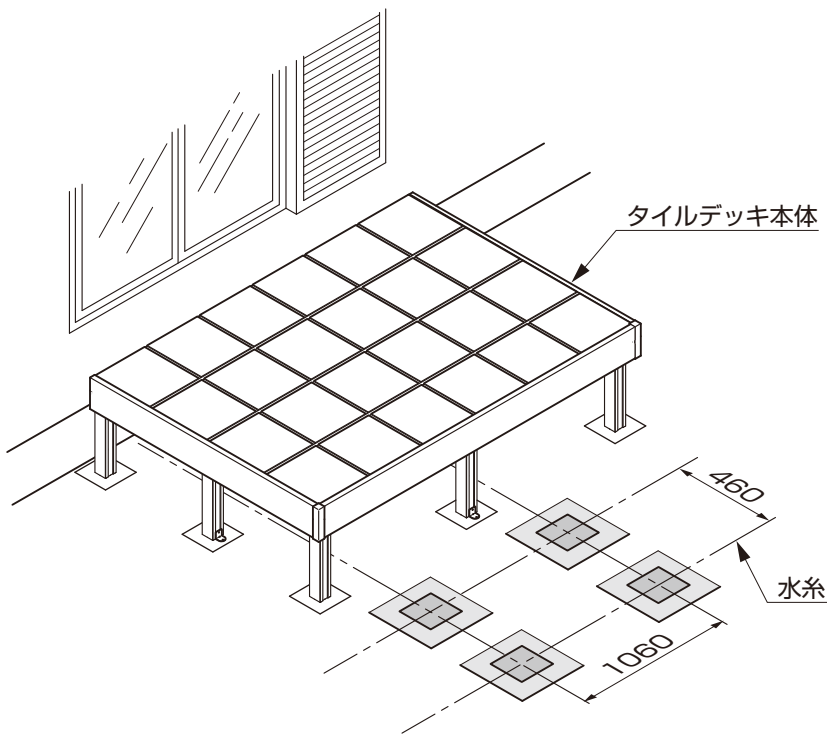


2. 基本寸法



※Hを400以上にする場合は、筋交いの取付けを推奨します。(P7「4-4 筋交いを取付ける場合」参照)

3. 基礎の施工



- ①前面・両側面の水糸に寸法出しをし、基礎石の位置を決定してください。

Pポイント

- タイルデッキ本体との位置関係によっては、基礎石が干渉する場合があります。施工前に確認の上、必要に応じて基礎を移動してください。

- ②指定位置に穴を掘り、碎石を敷いて突き固めてください。

Pポイント

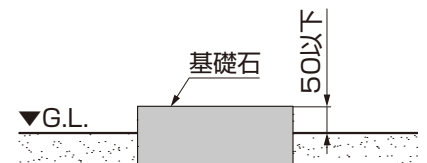
- この作業が十分でないと、基礎の沈みが発生する場合があります。

- ③基礎石を設置し、レベルを出してください。

- ④基礎石のまわりをモルタルで固めてください。

Pポイント

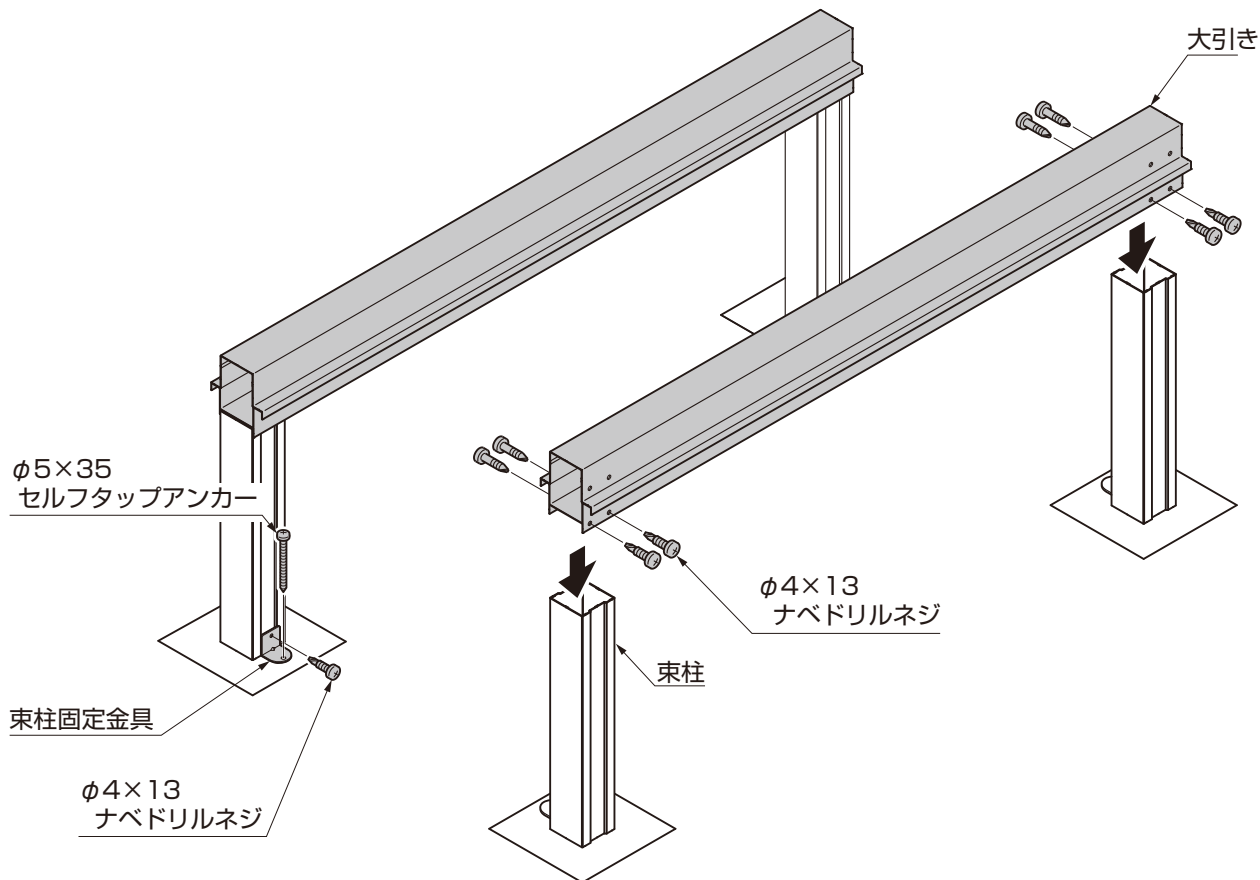
- 基礎石をG.L.面より出す場合は50mm以下にしてください。



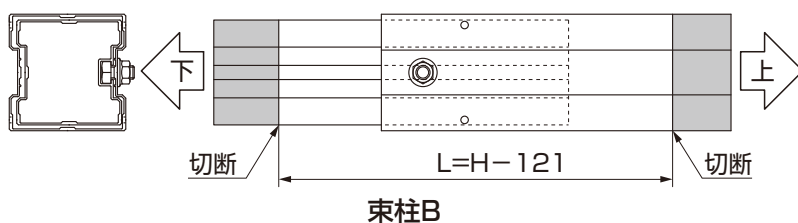
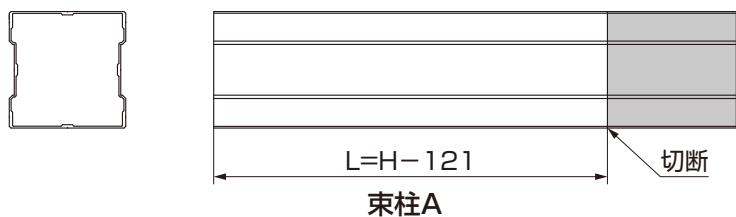
Pポイント

- モルタルで基礎を固めないと、基礎の浮き沈みが発生する場合があります。

4. 束柱・大引・筋交いの取付け



4-1 束柱の加工



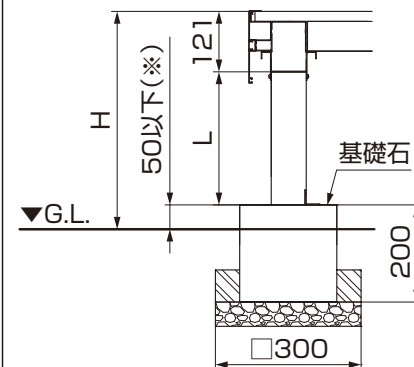
Pポイント

- 束柱Bは高さ調整式で、調整寸法は147mmです。
- 束柱Bの切断は、柱下部側の下面方向ならびに柱上部側の上面方向より、同寸法で行ってください。

- ①H寸法(タイル上面高さ)を決定してください。
- ②束柱を切断してください。

Pポイント

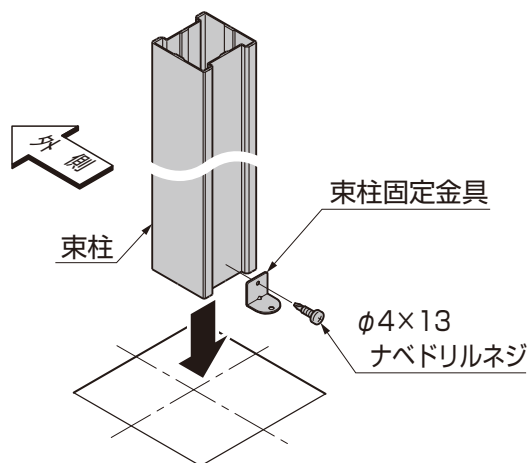
- 基礎石をG.L.面より出す場合は、基礎石の高さ(※)を考慮して切断してください。



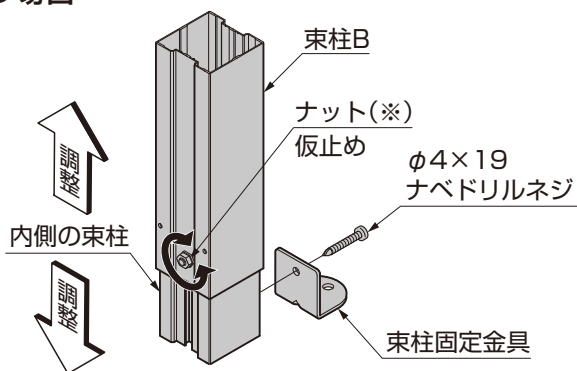
4. 束柱・大引・筋交いの取付け

4-2 束柱の取付け

(1) 束柱Aの場合



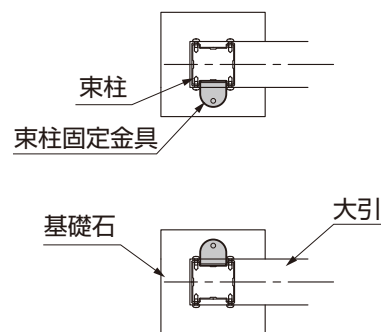
(2) 束柱Bの場合



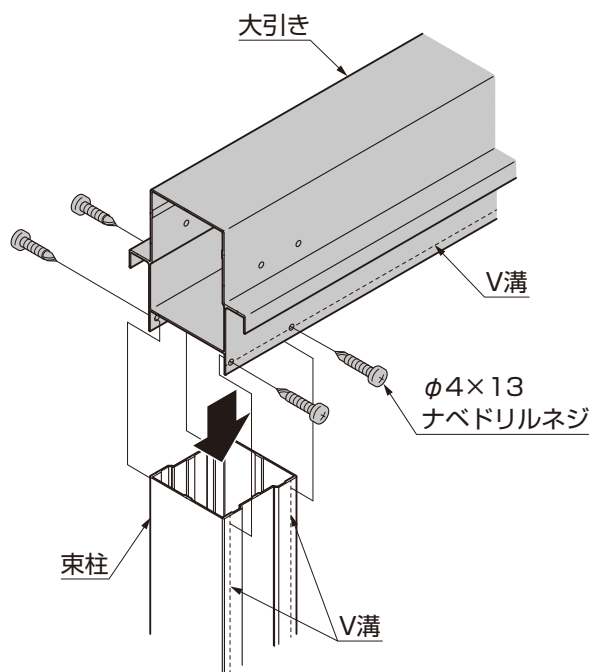
- ① 束柱に束柱固定金具を【ネジ】で取付けてください。
- ② 基礎石または基礎部に束柱をのせてください。

P ポイント

- 束柱固定金具はそれぞれの束柱の内側に取付けてください。
- 基礎部材の水平・垂直等を確認してください。
- 束柱Bはナットを緩め、内側の束柱をスライドさせて表へ出し、ナット(※)を仮締めして、内側の束柱が下になるように取付けてください。



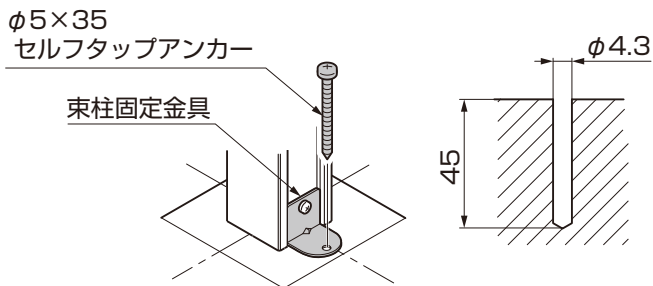
4-3 大引きの取付け



- ① 大引きを束柱のV溝に合わせて【ネジ】で固定してください。

4. つづき

4-4 束柱の固定



- ①基礎石または基礎部に、φ4.3深さ45mmの下穴をあけてください。
- ②束柱固定金具を基礎石または基礎部に【ネジ】で固定してください。

Pポイント

- 基礎部材の水平・直角等を確認後、束柱と基礎石を固定してください。固定が不十分な場合は乗降の際ステップが倒れるおそれがあります。
- 下穴φ4.3は正確にあけてください。
- 穴に残ったカスは充分清掃してください。

4-5 筋交いを取付ける場合

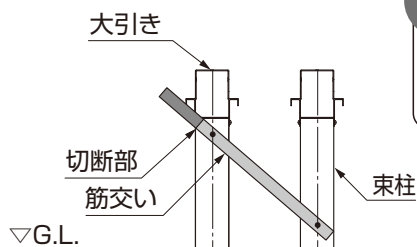


図4-1 側面側

Pポイント

- 筋交い端部は束柱からはみ出ないようにしてください。

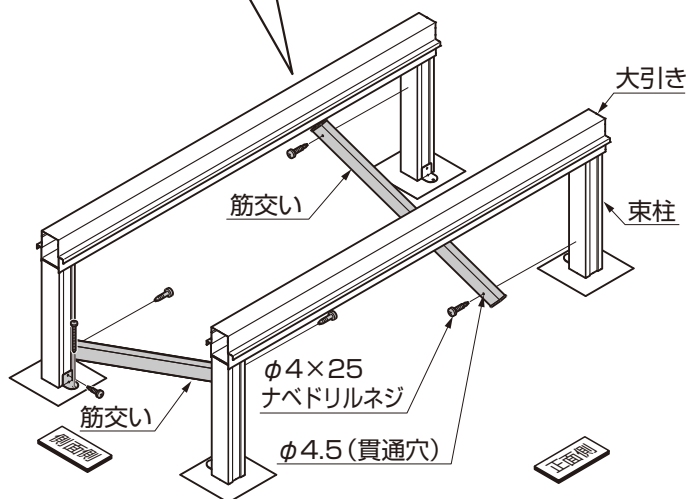


図4-3

- ①筋交いの取付位置を確認し、束柱からはみ出さないように切断してください。(図4-1参照)
- ②筋交いの両端に筋交いキャップを押し込んで取付けてください。(図4-2参照)

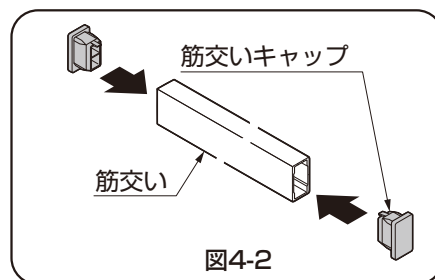
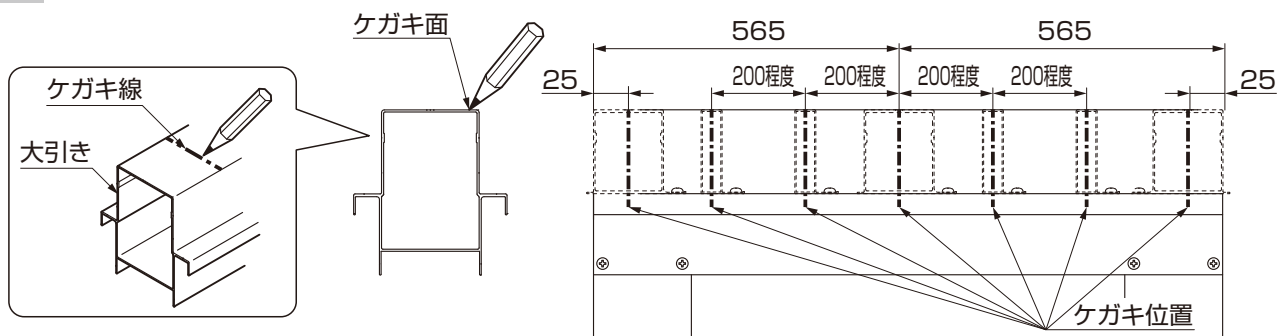


図4-2

- ③筋交いにφ4.5の穴をあけてください。(図4-3参照)
- ④筋交いを束柱に【ネジ】で固定してください。(図4-3参照)

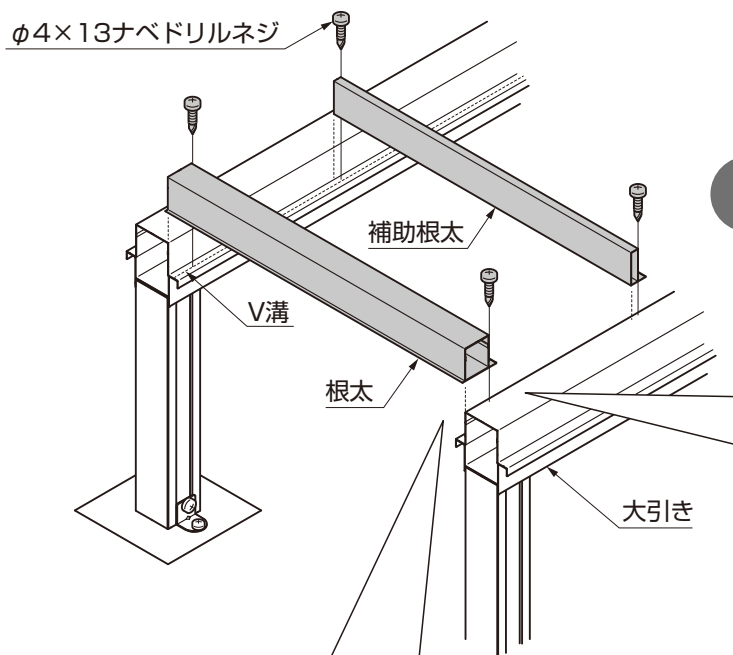
5. 根太の取付け

5-1 根太の取付け



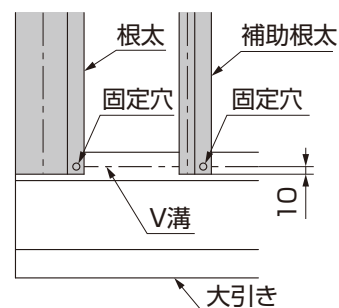
根太、補助根太取付け位置

①大引きに根太取付け位置をケガいてください。



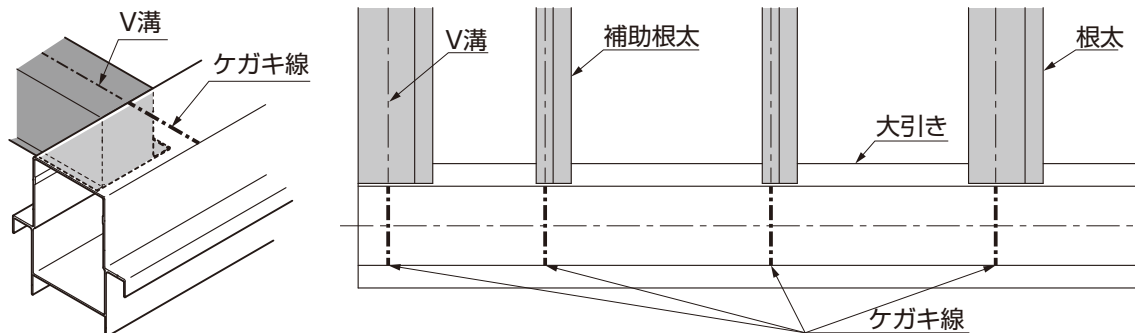
Pポイント

●根太、補助根太の固定穴と大引きのV溝の位置を合わせて取付けてください。



Pポイント

- タイル連結部には根太を取付けます。タイル中間部分には補助根太を取付けます。
- ケガキ線と根太のV溝を合わせて取付けてください。
- 両端の根太はネジ止め部分を内側にして取付けます。

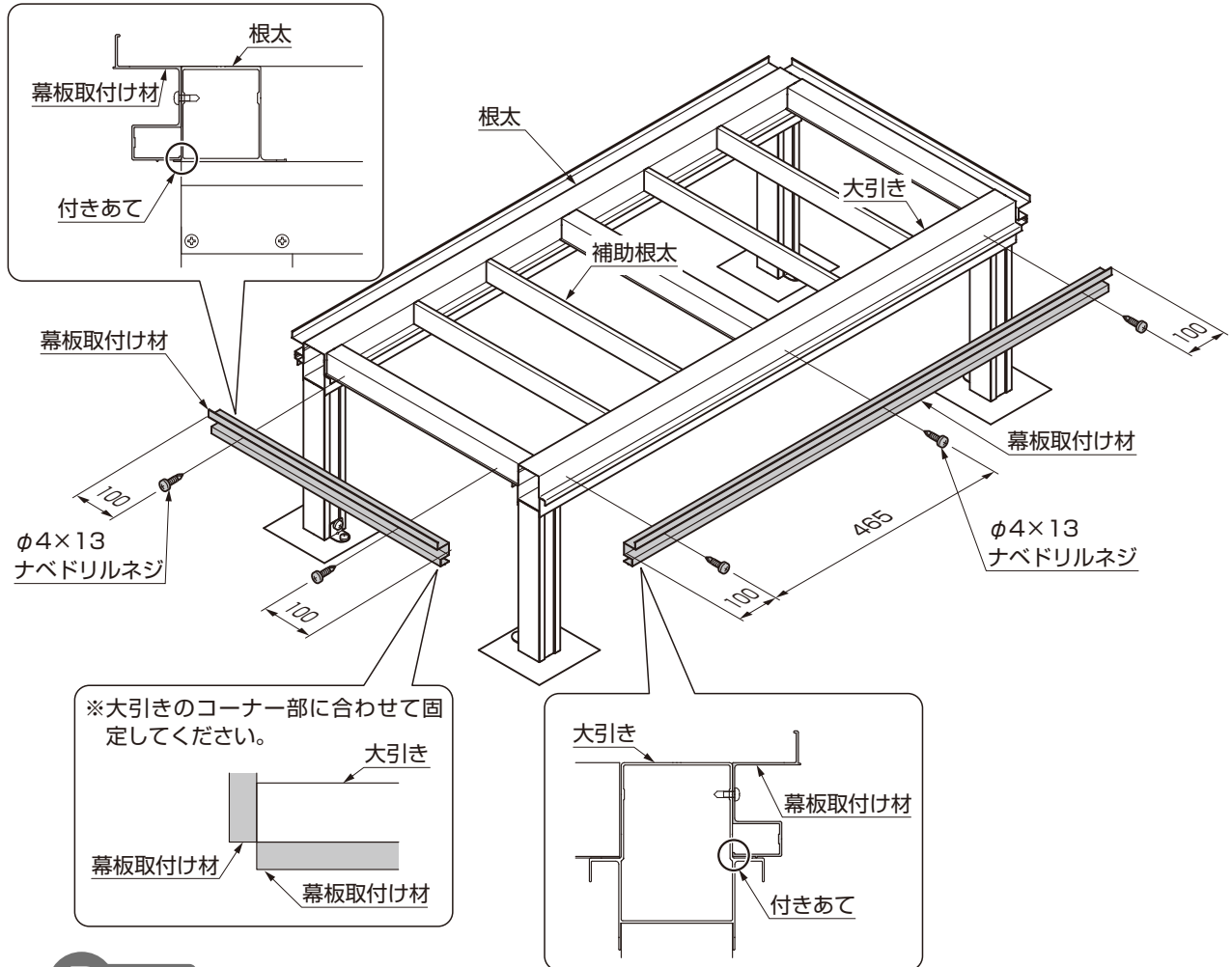


②大引きのV溝に合わせて根太、補助根太を大引きに【ネジ】で取付けてください。

6. 幕板取付け材の取付け

Pポイント

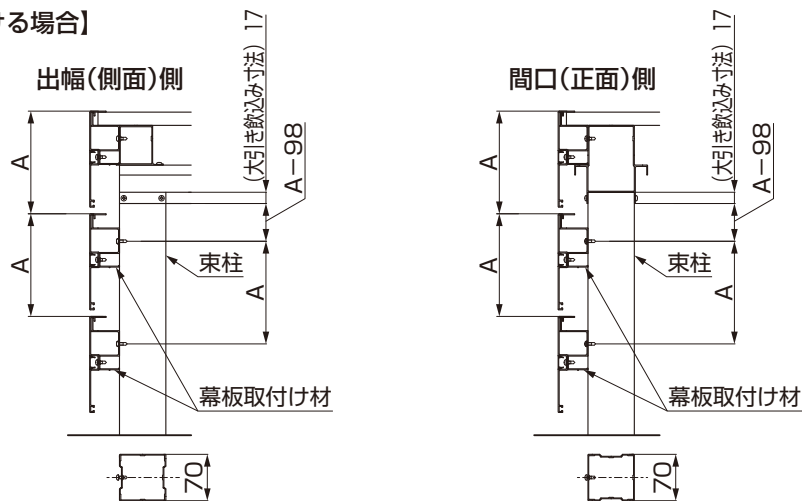
●幕板B取付け材も同様の取付けです。



Pポイント

【幕板を2段以上取付ける場合】

●束柱に幕板取付け材を取付けてください。

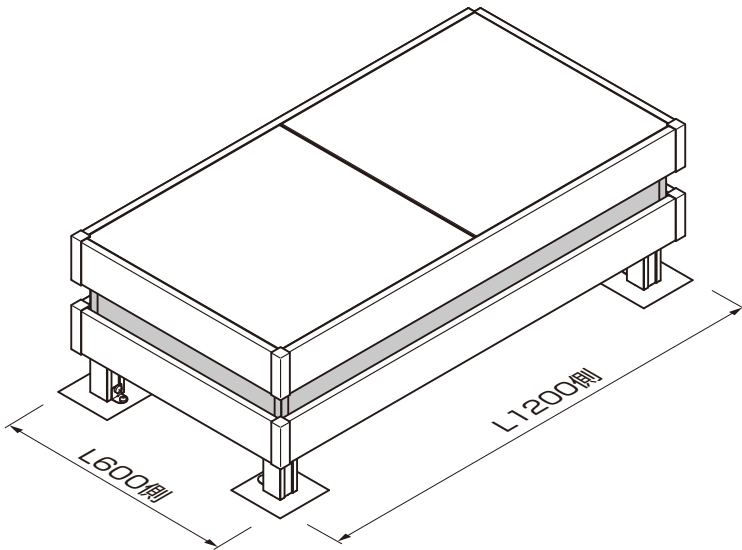


A(幕板の段差寸法)：幕板が干渉しないよう150mm以上にしてください。

①幕板取付け材を根太、大引きに【ネジ】で取付けてください。

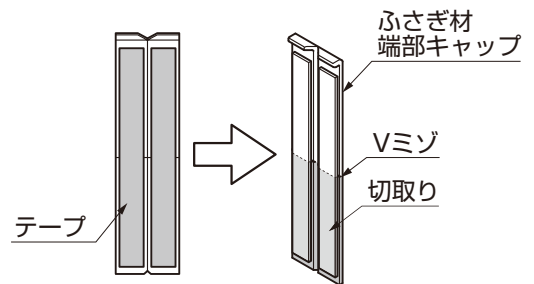
7. 幕板下ふさぎ材の取付け **オプション**

7-1 幕板間に取付けの場合



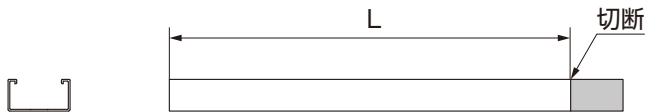
Pポイント

- 「幕板下ふさぎ材65」の場合は、ふさぎ材端部キャップ下側をVミゾでカットしてください。
- 貼付け面の埃、水分等をふき取った後、貼り付けてください。



(1) 幕板下ふさぎ材・幕板下ふさぎ材受けの加工

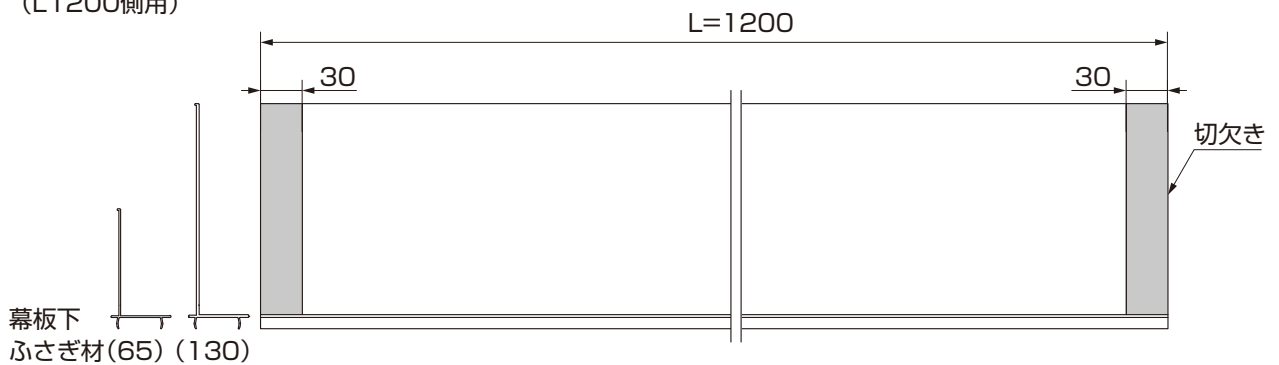
【幕板下ふさぎ材受け】



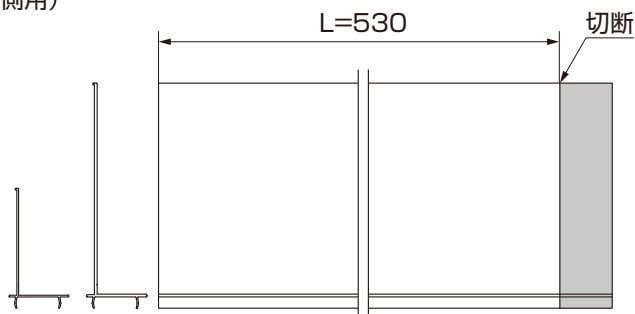
	L	本数
L1200側用	1200	2
L600側用	530	2

【幕板下ふさぎ材】

(L1200側用)



(L600側用)



Pポイント

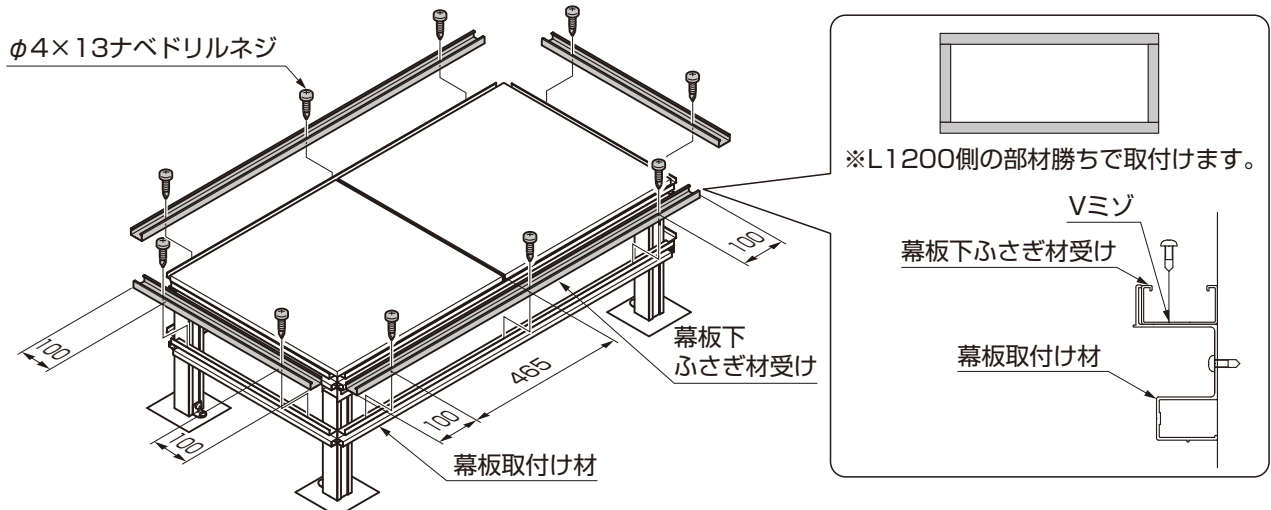
- 切り欠き部のバリは取り除いてください。
- 切り欠き小口が気になる場合は、補修塗料を塗布してください。

① 幕板下ふさぎ材・幕板下ふさぎ材受けを切断してください。

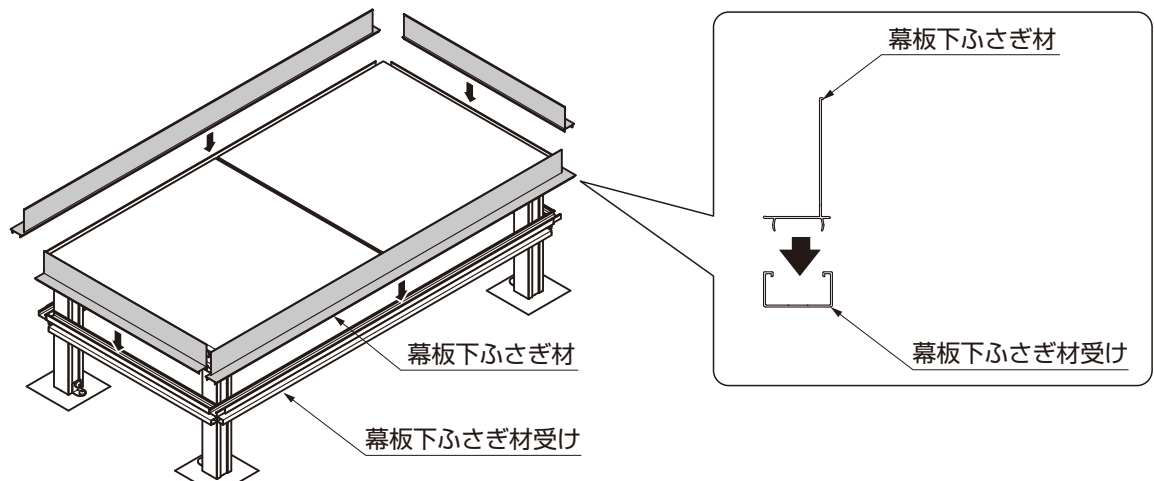
7. つづき

7-1 つづき

(2) 幕板下ふさぎ材の取付け

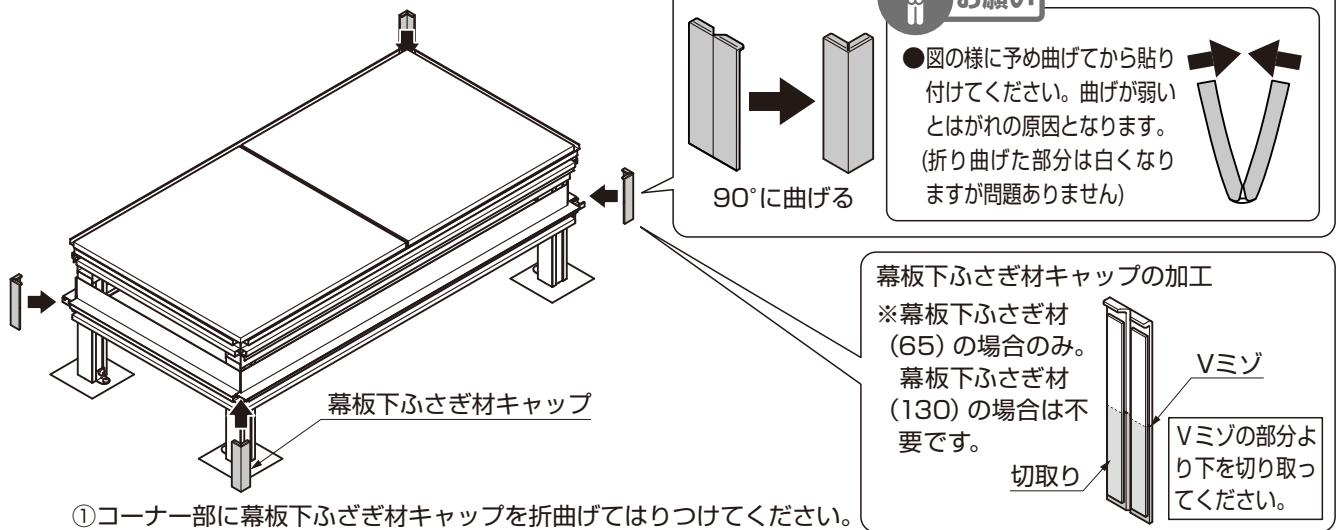


① 幕板下ふさぎ材受けを幕板取付け材に【ネジ】で取付けてください。



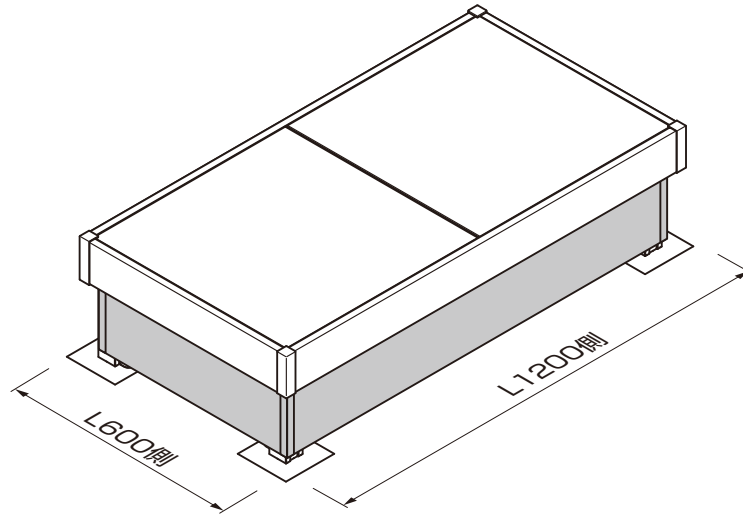
② 幕板下ふさぎ材を幕板下ふさぎ材受けにはめこんでください。

(3) 幕板下ふさぎ材キャップの取付け



① コーナー部に幕板下ふさぎ材キャップを折曲げてはりつけてください。

7-2 G.L. ～幕板間に取り付けの場合

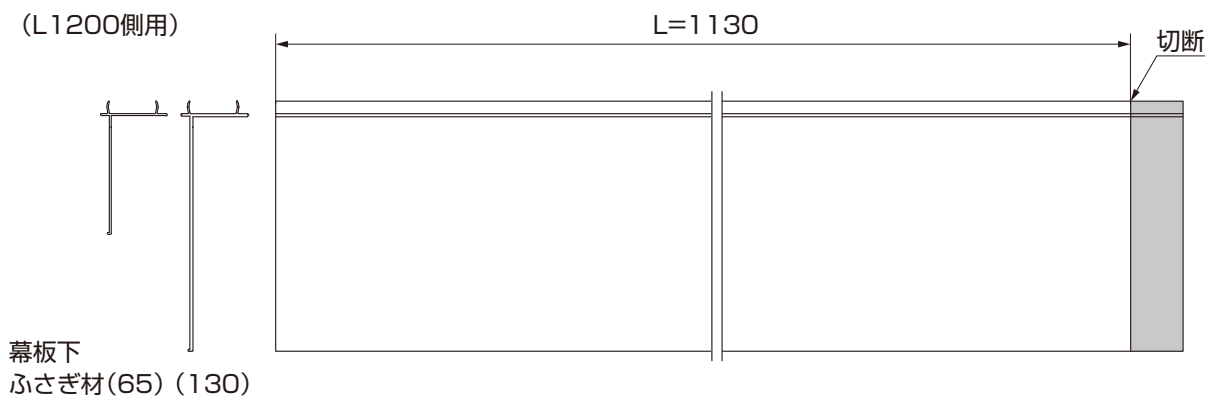


(1) 幕板下ふさぎ材の加工

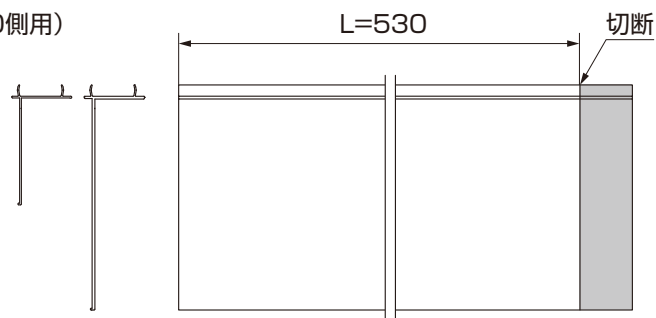
【幕板下ふさぎ材】

	L	本数
L1200側用	1130	2
L600側用	530	2

(L1200側用)



(L600側用)

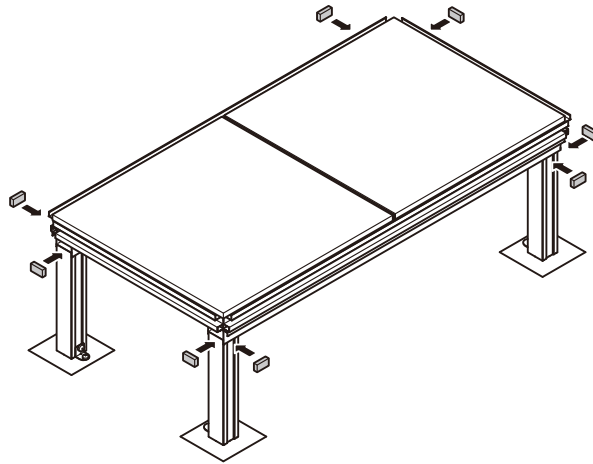


① 幕板下ふさぎ材を切断してください。

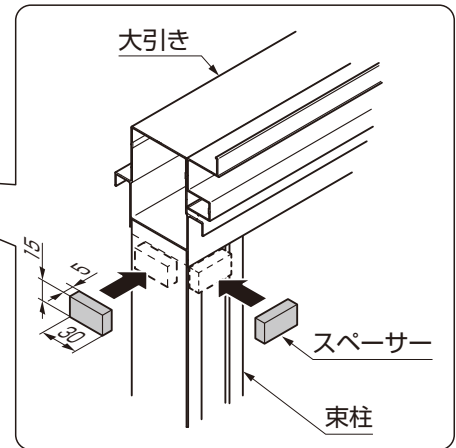
7. つづき

7-2 つづき

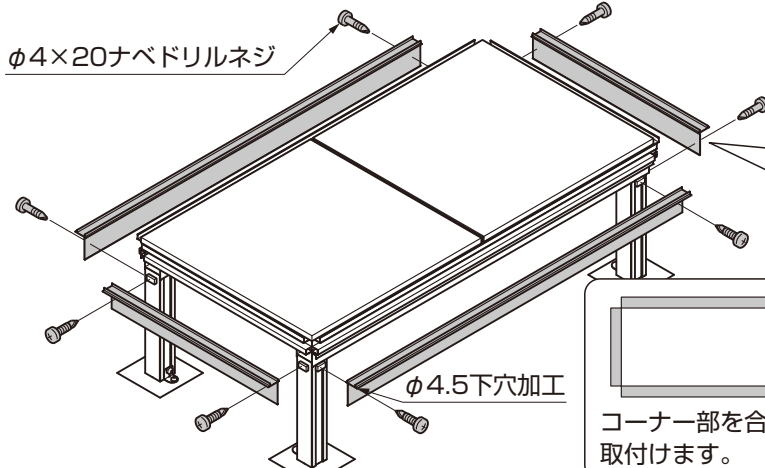
(2) 幕板下ふさぎ材スペーサーの取付け



① 幕板下ふさぎ材スペーサーを貼り付けてください。



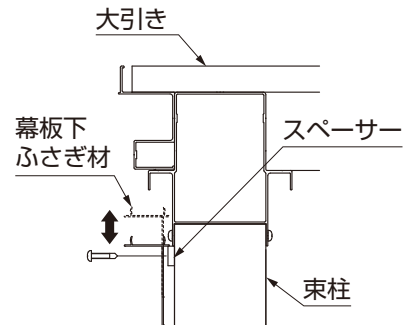
(3) 幕板下ふさぎ材の取付け



① 幕板下ふさぎ材をスペーサーを貫通させて束柱に取付けてください。

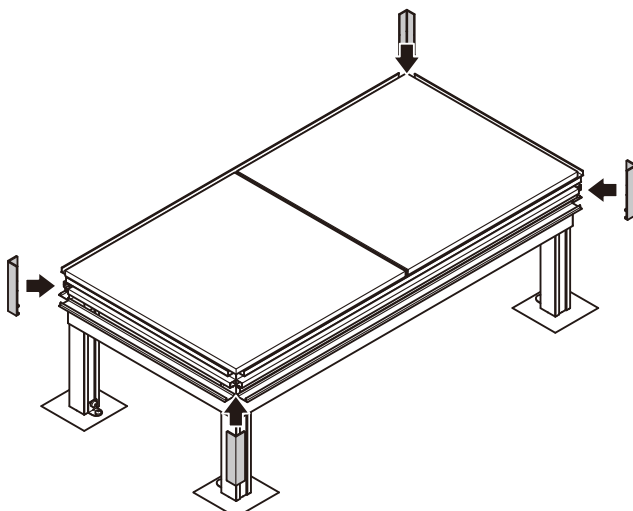
Pポイント

● G.L.とのすき間に応じて幕板下ふさぎ材の位置を合わせて固定してください。



コーナー部を合わせて取付けます。

(4) 幕板下ふさぎ材キャップの取付け



① コーナー部に幕板下ふさぎ材キャップを折曲げてはりつけてください。

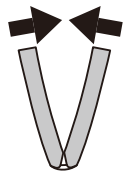
幕板下ふさぎ材キャップの加工

※ 幕板下ふさぎ材 (65) の場合のみ。幕板下ふさぎ材 (130) の場合は不要です。

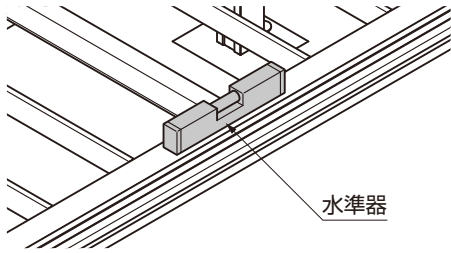


お願い

● 図の様に予め曲げてから貼り付けてください。曲げが弱いとはがれの原因となります。(折り曲げた部分は白くなりますが問題ありません)



8. 基礎部材のレベル確認



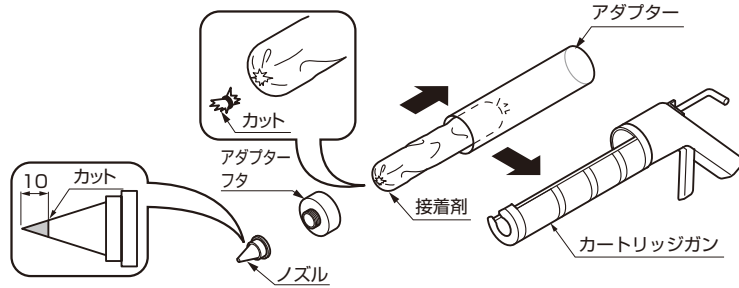
Pポイント

- タイル貼付け各面の水平をチェックし、基礎部材の段差、傾き、ゆがみのないことを確認してください。基礎部材の水平がでない状態だと、タイルの浮き、ガタツキの原因になる場合があります。

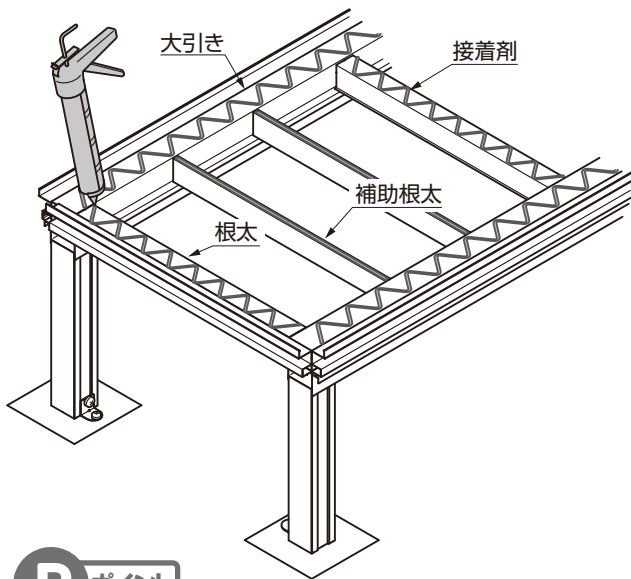
9. タイルの取付け

9-1 接着剤の塗布

●カートリッジガンの準備



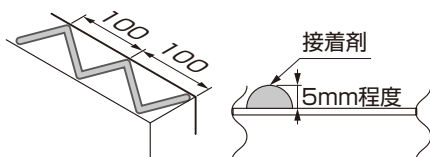
- ①ノズルの先端をカットしてください。（上記寸法は目安です。）
- ②接着剤の先端をカットして、アダプターに挿入し、アダプターフタとノズルをはめてください。
- ③アダプターをカートリッジガンに取付けてください。



Pポイント

【塗布の目安】

- 大引き、根太上をジグザグに塗布してください。
※補助根太上はまっすぐ塗布
〔使用量目安：タイル8枚分／本〕



- ①接着剤を塗布してください。

Pポイント

- 部材表面にゴミ、ホコリ、水濡れ等がないか確認してください。水濡れなどがある場合はふき取ってから接着剤を塗布してください。
- 接着剤塗布からタイルを貼付け終えるまでの時間が、指定の作業時間内に納まるよう接着剤塗布の範囲を区切りながら作業を行なってください。

接着剤の初期硬化目安



30min

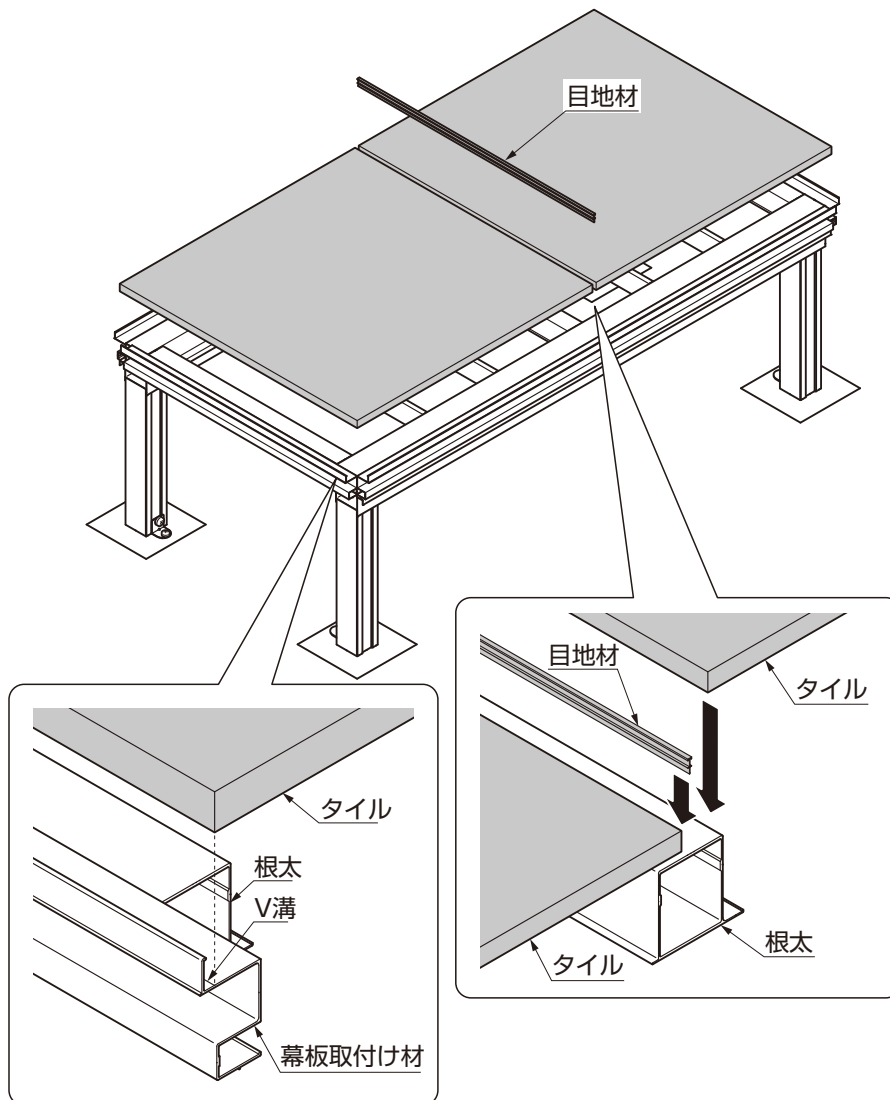
60min

⚠ 注意

- 作業時には手袋、長袖等を着用して皮膚を保護してください。
※本接着剤は体質によっては、まれにかぶれる場合があります。

9. つづき

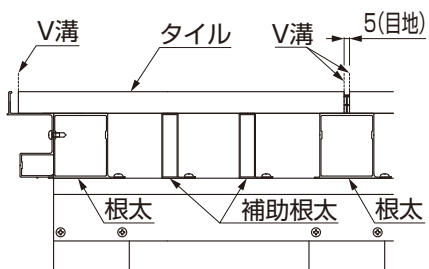
9-2 タイル、目地材の貼付け



Pポイント

- 幕板取付け材、根太、大引きのV溝を目安として端部から順番に貼付けてください。

【間口方向断面】

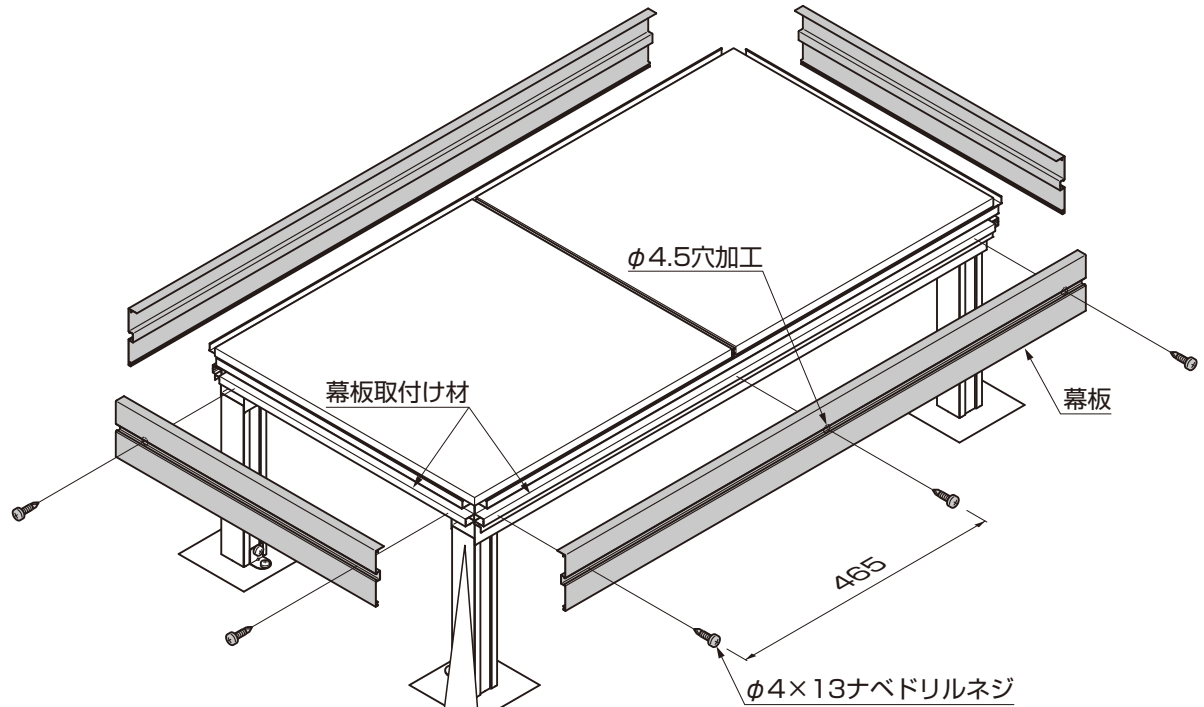


- ①タイルを根太に貼付けてください。

10. 幕板の取付け

10-1 幕板(アルミ色)の場合 ※幕板B(エンボス調色)の取付けはP19からを参照してください。

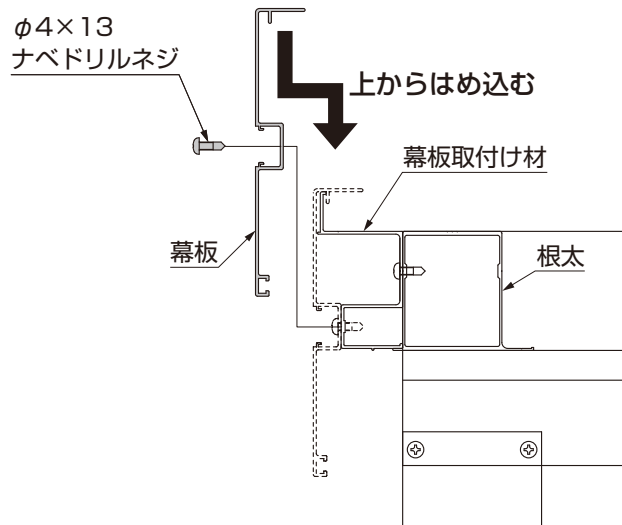
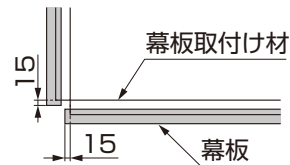
(1) 幕板の取付け



P ポイント

【幕板の取付け位置】

- 幕板取付け材より15mmはね出した位置で取付けてください。

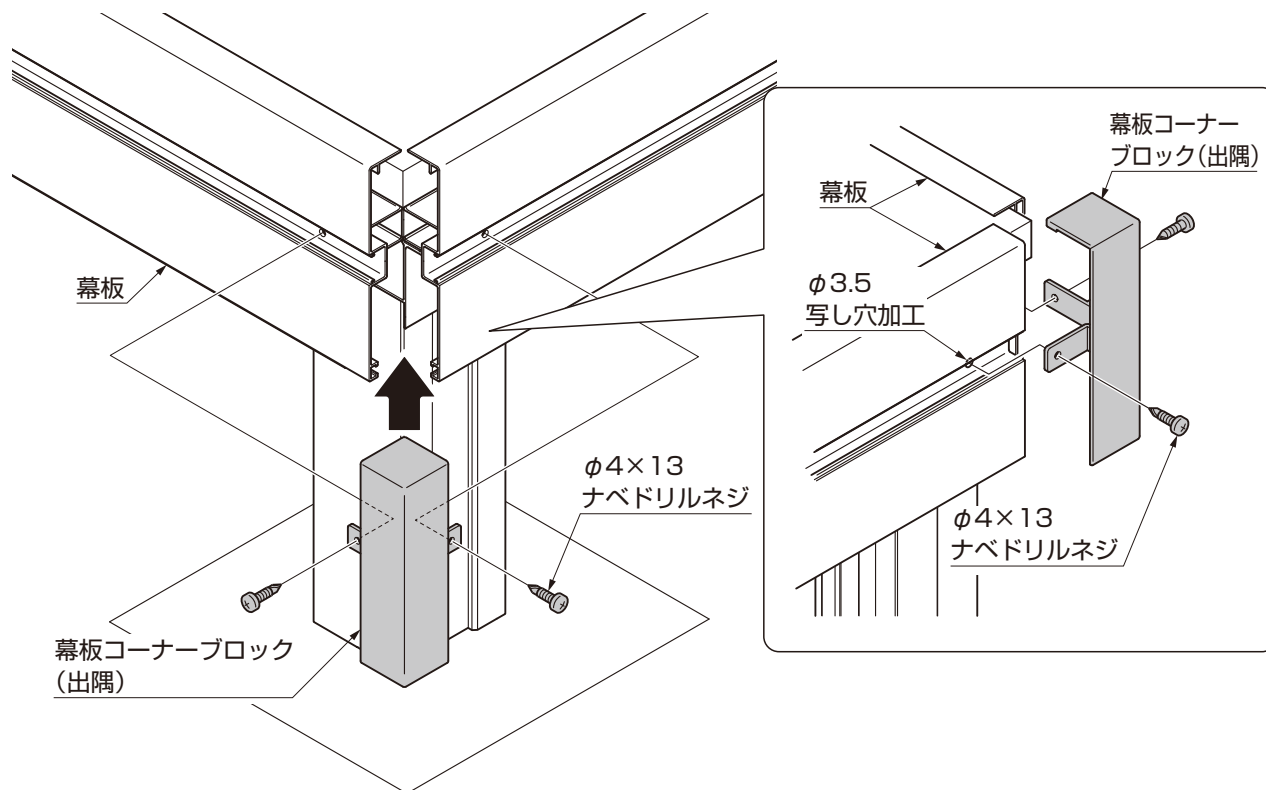


① 幕板を幕板取付け材に【ネジ】で取付けてください。

10. つづき

10-1 つづき

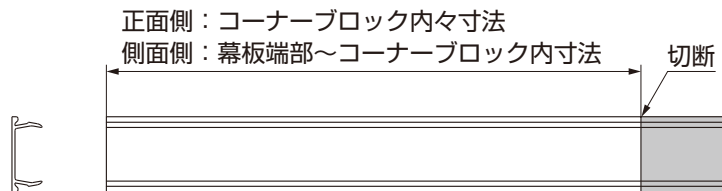
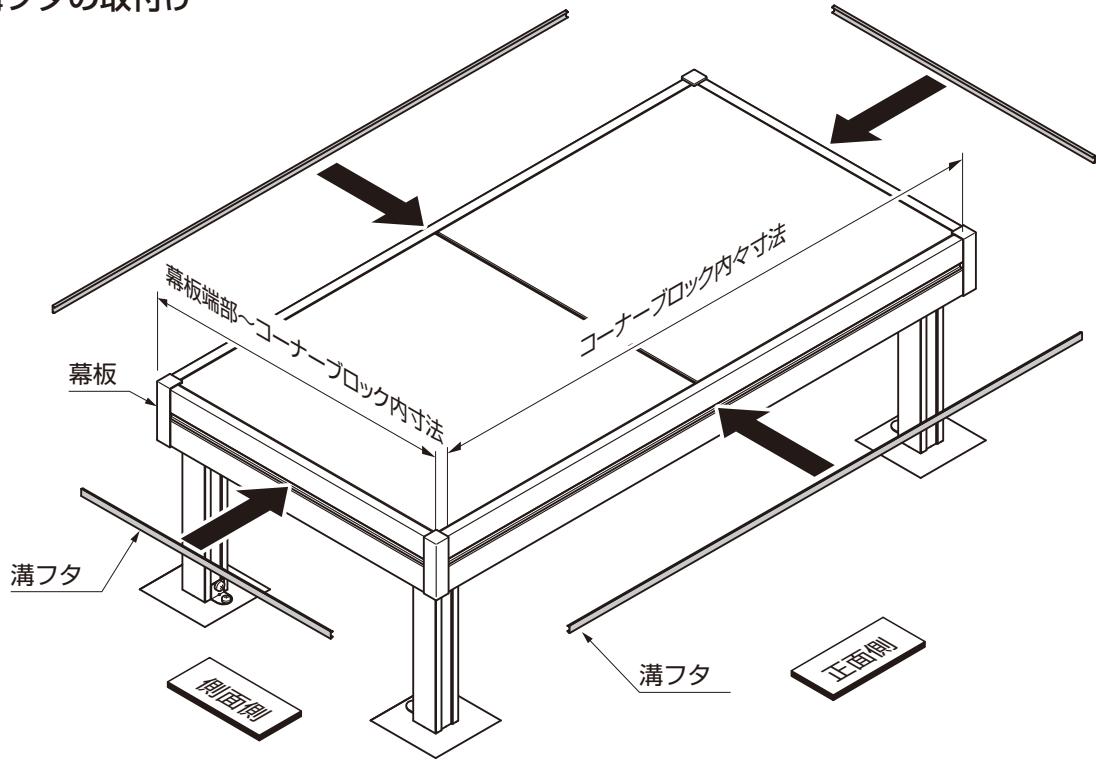
(2) 幕板キャップの取付け



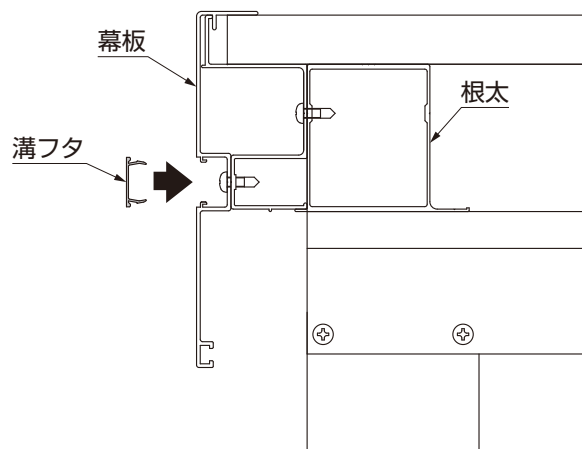
① 幕板コーナーブロック(出隅)を幕板に【ネジ】で取付けてください。

10-1 つづき

(3) 溝フタの取付け



溝フタの加工

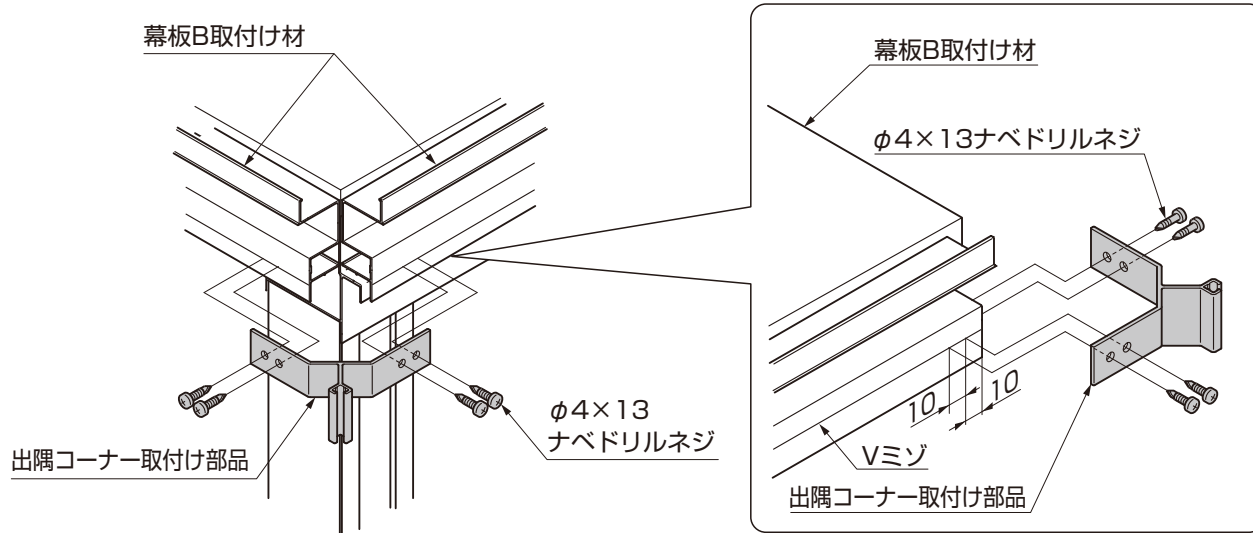


- ①正面側、側面側の溝フタを切断加工してください。
- ②溝フタを幕板にはめ込んでください。

10. つづき

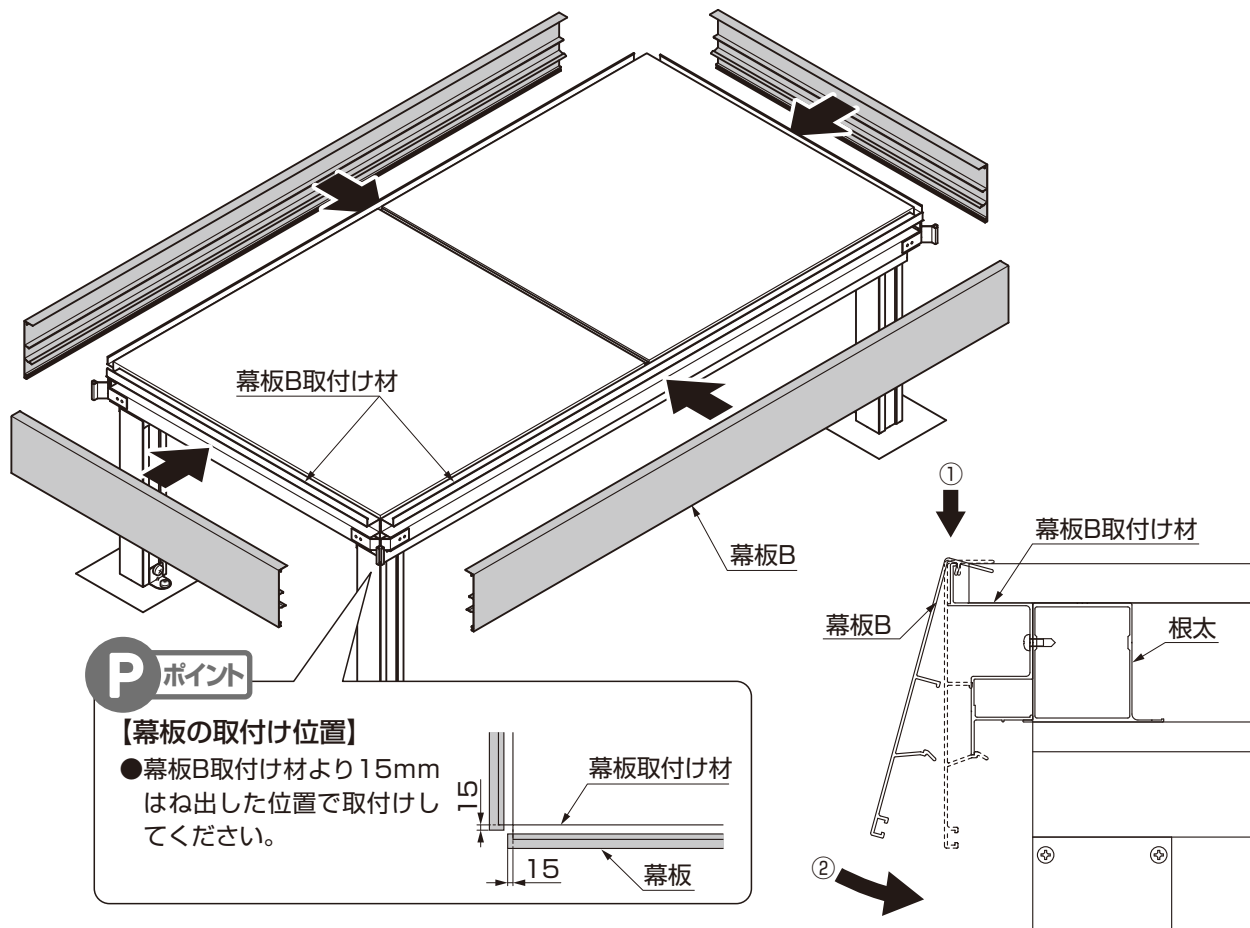
10-2 幕板B(エンボス調色)の場合 ※幕板(アルミ色)の取付けはP17からを参照してください。

(1) 出隅コーナー取付部品の取付け



① 出隅コーナー取付部品を幕板B取付け材に【ネジ】で取付けてください。

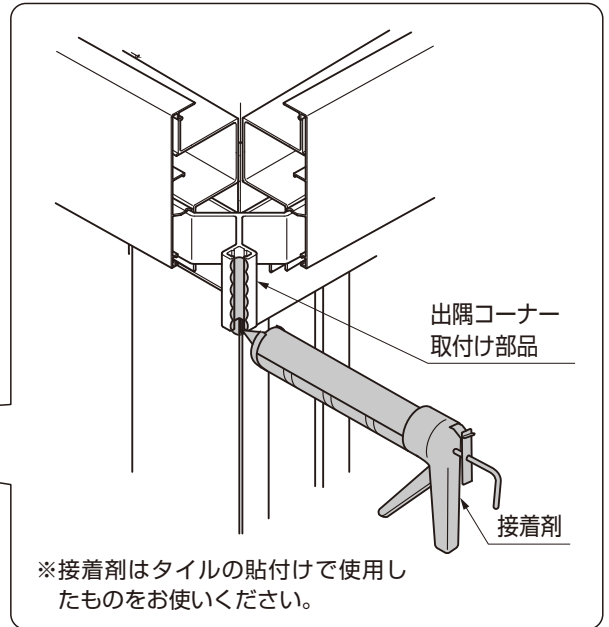
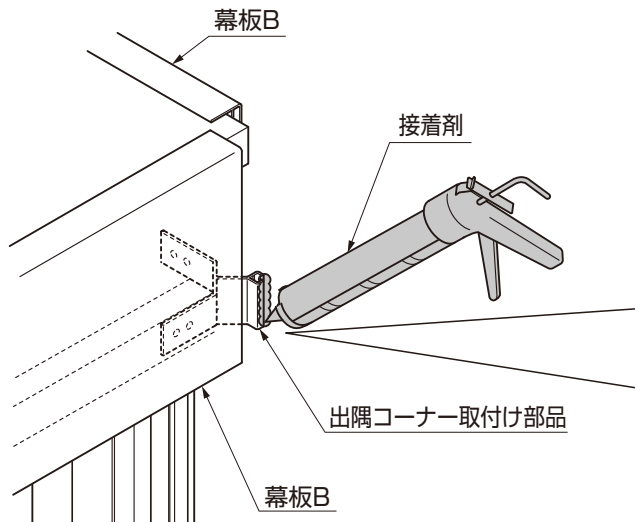
(2) 幕板Bの取付け



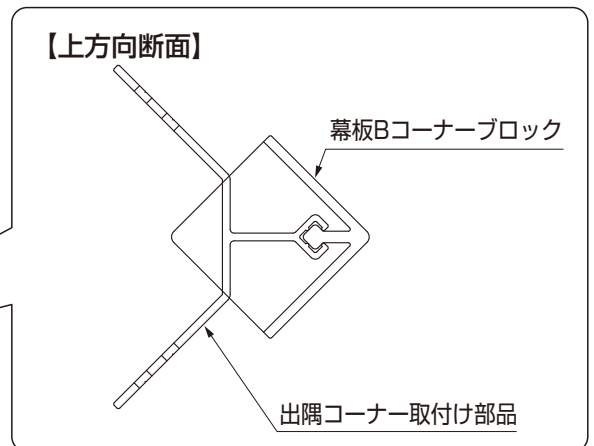
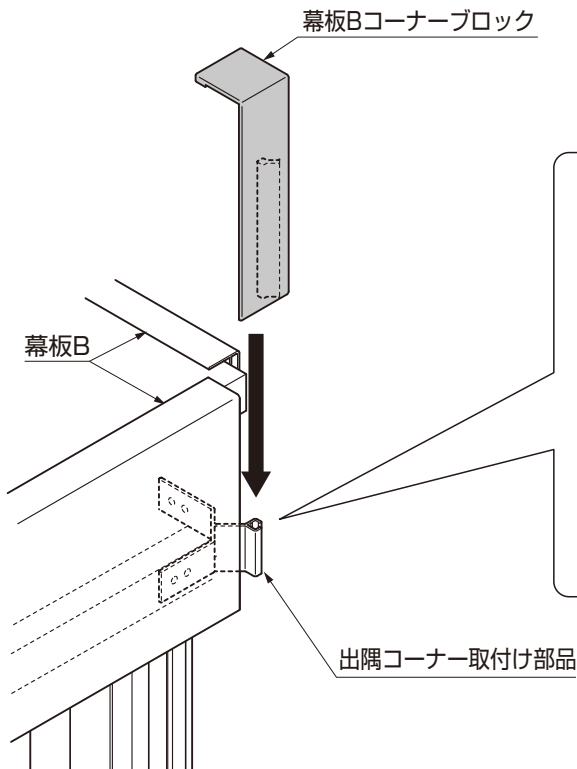
② 幕板Bを幕板B取付け材に取付けてください。

10-2 つづき

(3) 幕板Bコーナブロックの取付け

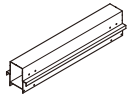
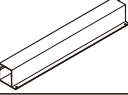




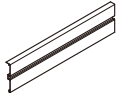

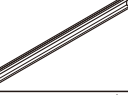
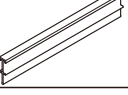
① 出隅コーナー取付け部品の指定の箇所に接着剤を塗付してください。

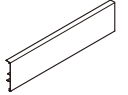

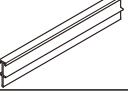


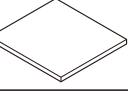
② 幕板Bコーナブロックを出隅コーナー取付け部品に、上から差し込んで取付けてください。

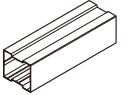
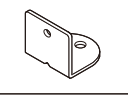


11. 梱包明細表

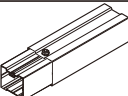
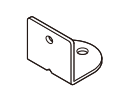


独立ステップ基礎部材セット		
名称	略図	員数 8LAZ34AB
大引き		2
根太		3
補助根太		4
φ4×13ナベドリルネジ		40
取付説明書<E456>	—	1

独立ステップ幕板セット ※アルミ形材色		
名称	略図	員数 8LAZ44□□
幕板		4
幕板取付け材		4
溝フタ		4
目地材		1

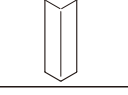
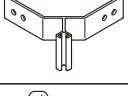
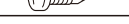
独立ステップ幕板セットB ※エンボス調色		
名称	略図	員数 8LAZ35□□
幕板B		4
幕板B取付け材		4
目地材		1

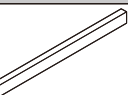


タイルセット		
名称	略図	員数 8LAY26□□
600角タイル		2

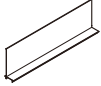
束柱Aセット 4本入り		
名称	略図	員数 8LDA78AB
束柱		4
束柱固定金具		4
φ5×35セルフタップアンカー		4
φ4×13ナベドリルネジ		4


束柱Bセット 4本入り		
名称	略図	員数 8LDA84AB
束柱B		4
束柱固定金具		4
φ5×35セルフタップアンカー		4
φ4×13ナベドリルネジ		36

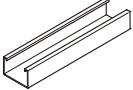

幕板コーナーブロック ※アルミ形材色		
名称	略図	員数 8LAY27□□
幕板コーナーブロック(出隅)		1
φ4×13ナベドリルネジ		2



幕板Bコーナーブロック ※エンボス調色		
名称	略図	員数 8LAZ15□□
幕板Bコーナーブロック		1
出隅コーナー取付け部品		1
φ4×13ナベドリルネジ		4

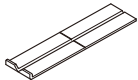
筋交いセット		
名称	略図	員数 8LDC45AB
筋交い		2
筋交いキャップ		4
φ4×25ナベドリルネジ		4


幕板下ふさぎ材セット(65)L1200		
名称	略図	員数 BLAZ30□□
幕板下ふさぎ材(65)		1

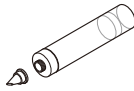
幕板下ふさぎ材セット(130)L1200		
名称	略図	員数 BLAZ26□□
幕板下ふさぎ材(130)		1


幕板下ふさぎ材受けセット L1200		
名称	略図	員数 BLAZ22AB
幕板下ふさぎ材受け		1
φ4×13ナベドリルネジ		3

幕板下ふさぎ材部品セット		
名称	略図	員数 BLAZ20ZZ
ふさぎ材スペーサー		10
φ4×20ナベドリルネジ		11

幕板下ふさぎ材キャップセット		
名称	略図	員数 BLAZ21□□
幕板下ふさぎ材キャップ		2

外装用弾性接着剤		
名称	略図	員数 8KBQ01ZZ
外装用弾性接着剤		1

接着剤用アダプターノズル		
名称	略図	員数 8KBQ05ZZ
接着剤用アダプターノズルセット (760mlカートリッジ用)		1

ドリルネジφ4×13		
名称	略図	員数 8TYE68VZ
φ4×13ナベドリルネジ		50



取説コード
E456

JZZ634352A
201803A_1049
202111B_1049